

相模原市BRT問題の意見構造に対する 簡潔的把握手法の提案

根本研究室 13期生
経営情報学科
A7p21106 長瀬 和也

BRTとは

Bus Rapid Transit

- ・隔離された専用走行路
- ・近代的な駅
- ・ハイテク車両
- ・安価

相模原市にも・・・

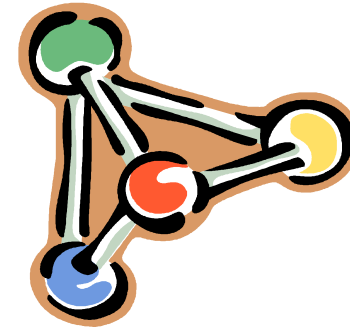


見直し



発表の流れ

- 研究目的
- 意見構造把握手法の提案
 - 従来手法
 - マインドマップとは
- マインドマップを用いた把握
 - 提案
 - 取り組み方法の説明
 - 検証
- まとめ
- 課題



研究目的

パブリックコメント 地域説明会



行政側

住民側

簡潔的な
意見構造の把握

問題

話が進まない



相模原市がまとめた意見

意見構造把握手法の提案

従来の手法

従来の手法

手法名\重視する点	意思決定	発想	簡潔
KJ法	△	◎	△
デシジョンツリー	○	△	△
ポートフォリオ分析	○	○	△
ピラミッドストラクチャ	△	○	△
ロジックツリー	△	○	○

新手法

最大の特徴 であり欠点

マインドマップ

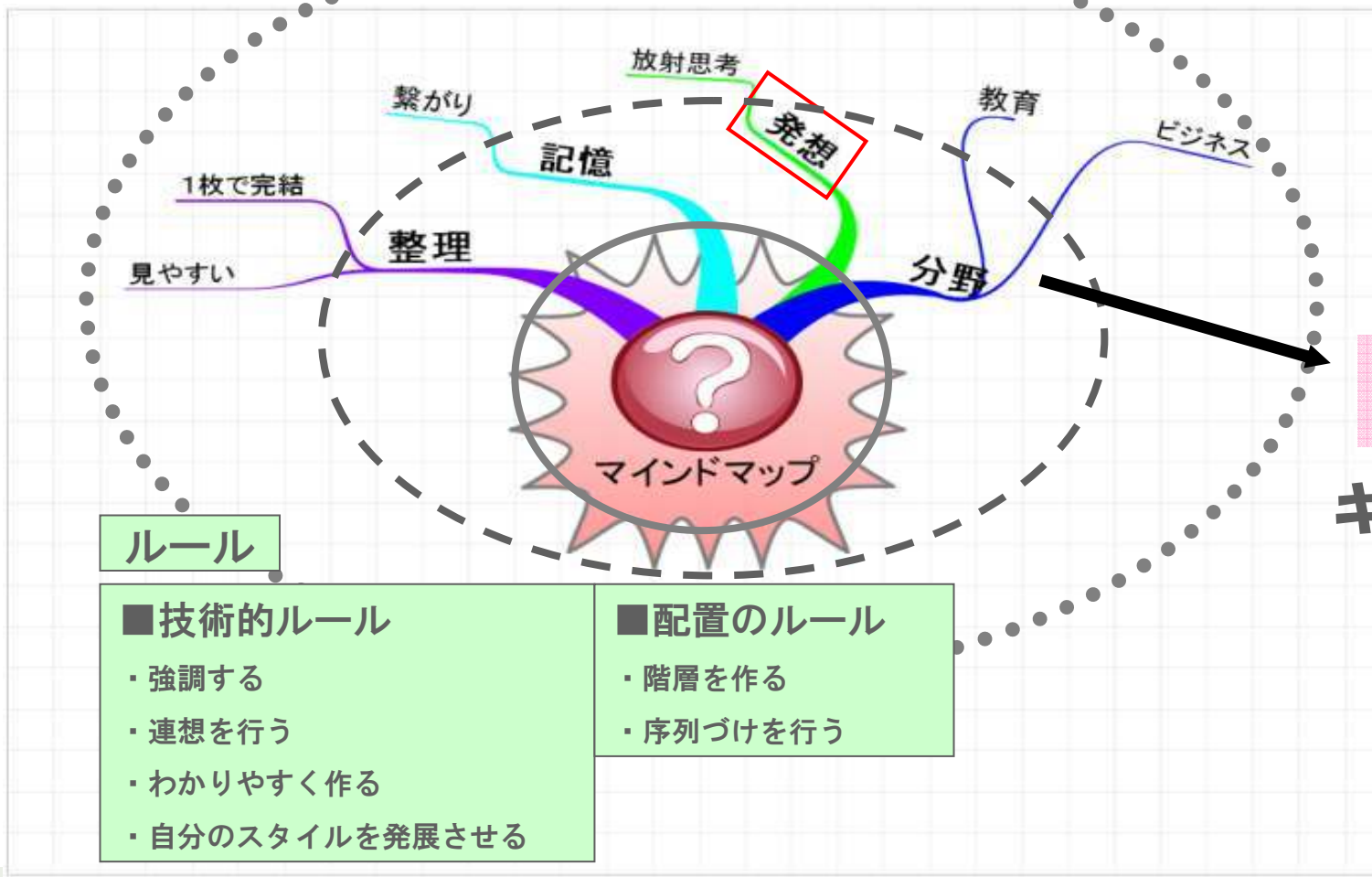
○

◎

◎

意見構造把握手法の提案

マインドマップとは



キーコンセプト

ルール

■ 技術的ルール

- ・ 強調する
- ・ 連想を行う
- ・ わかりやすく作る
- ・ 自分のスタイルを発展させる

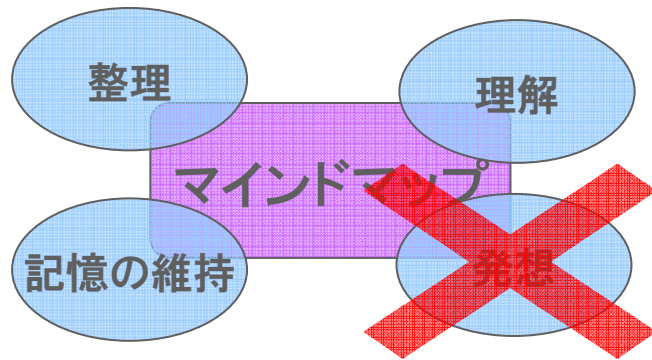
■ 配置のルール

- ・ 階層を作る
- ・ 序列づけを行う

マインドマップを用いた把握

提案

一般的なマインドマップ



提案



パブリックコメント、地域説明会の結果



発想を殺したマインドマップ

マインドマップを用いた把握

取り組み方法の説明

- 第1期 新しい交通システム導入基本計画（案）に寄せられたパブリックコメントの意見と市の考え方
- 新しい交通システムの取り組みに係る地域説明会
- 第2期 新しい交通システム導入基本計画（案）に寄せられたパブリックコメントの意見と市の考え方

発想の代わり

KJ法



マインドマップ

BOIの抽出



BOI



- ・ルート 駅
- ・需要予測
- ・システム
- ・導入効果
- ・周辺環境への影響
- ・事業性
- ・事業費

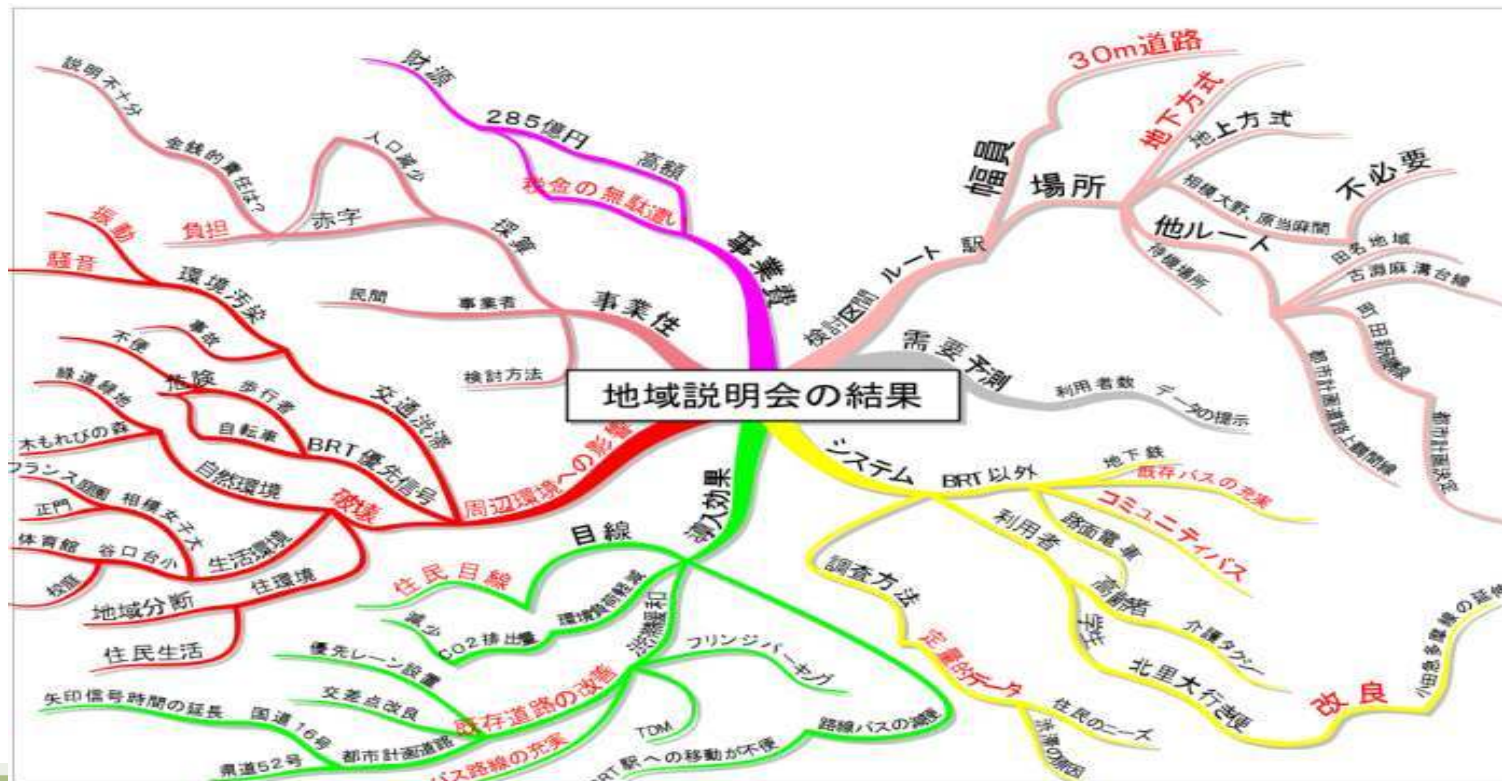
マインドマップを用いた把握

第1期

新しい交通システム導入基本計画（案）に寄せられたパブリックコメントの意見と市の考え方

■募集期間 平成21年2月20日～平成21年3月16日

■意見提出状況 意見提出者数 980人、意見件数 3033件



検証(第1期)

第1期

新しい交通システム導入基本計画（案）に寄せられたパブリックコメントの意見と市の考え方



噛合っていない

パブリックコメントや地域説明会では、多くの意見をいただきましたが、反対意見の中にも、現状や代替案などに関する詳細な質問等が寄せられたことから、今後、情報の共有化やさらに詳細な検討をすることが必要と考えています。

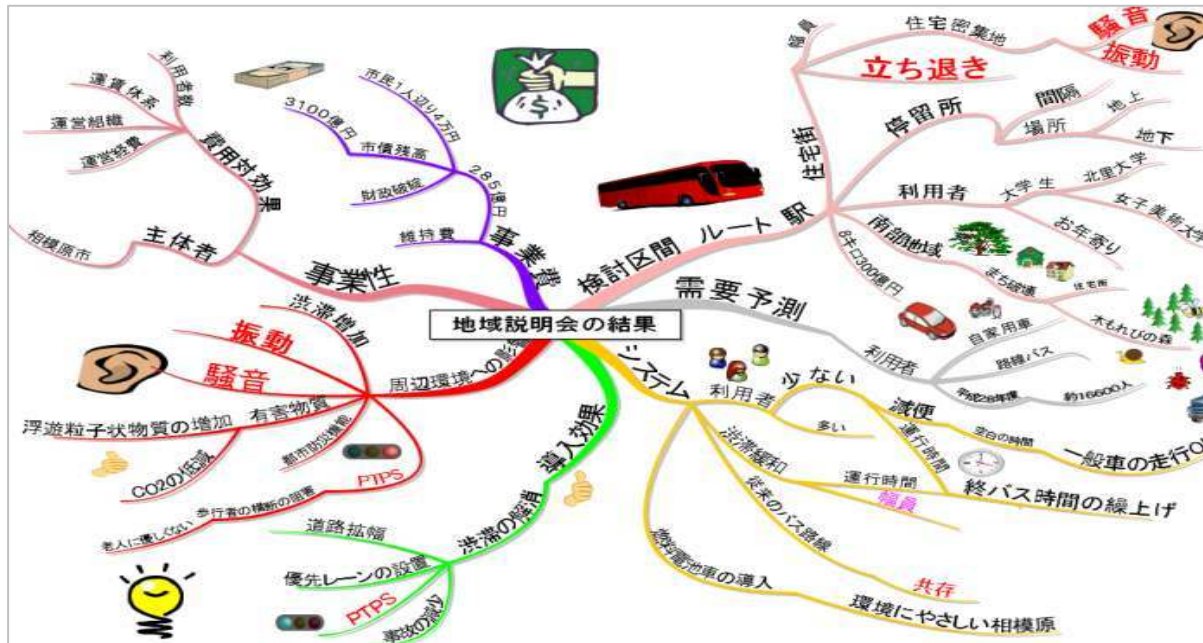
新しい交通システム導入基本計画(案)については、今後、市民皆様や関係者等との話し合いや意見交換等を行い、地域の現状や交通課題等の認識の共有化を図りながら、相模大野駅から原当麻駅の区間を基本として、ルート、幅員、システム等について、さらに検討を進めるとともに、他地域への展開についても検討します。

マインドマップを用いた把握

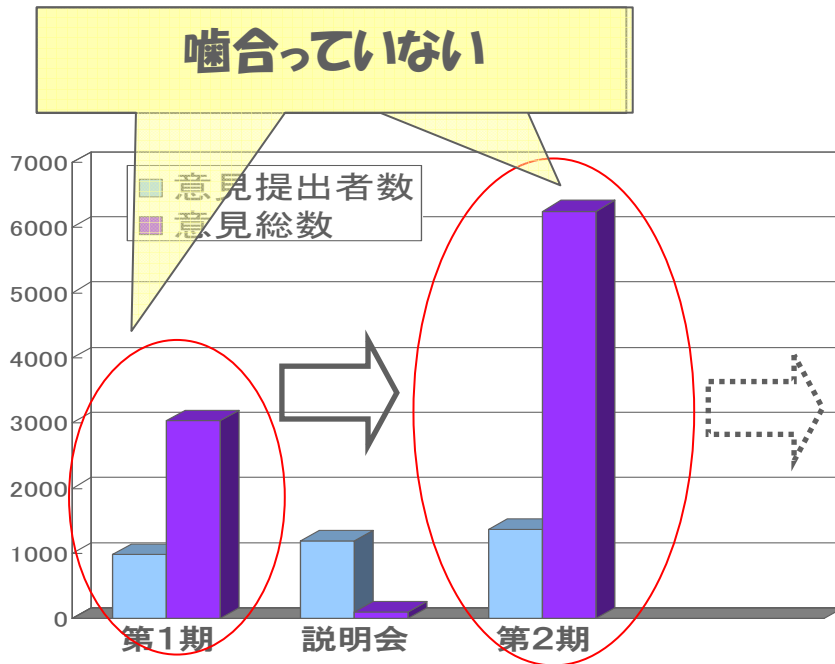
新しい交通システムの取り組みに係る地域説明会

地区名	開催日	会場	参加人数
麻溝地区	平成21年4月21日(火)	麻溝小学校体育館	約110人
大野中地区	平成21年4月22日(水)	大沼小学校体育館	約230人
相模台地区	平成21年4月23日(木)	双葉小学校体育館	約300人
大野南地区	平成21年4月24日(金)	谷口台小学校体育館	約550人

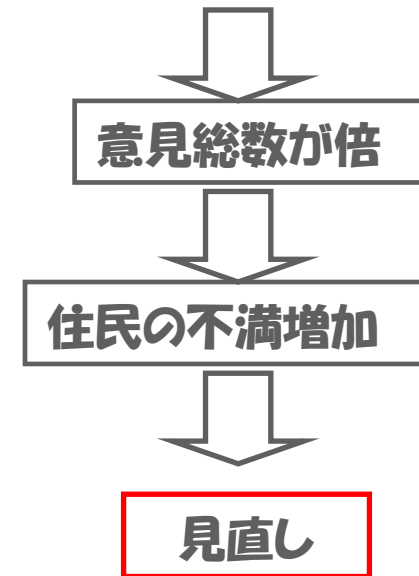
合計 約1190人



検証(意見提出者数と意見総数)



コメントした人数はほぼ同じ

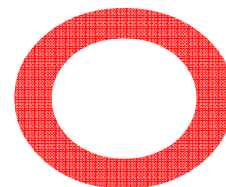




まとめ

提案

発想を殺したマインドマップ



マインドマップを使った意見構造把握

- 従来の手法に比べて簡単に把握できる
- 意見の集約ができる
- 論点がわかる

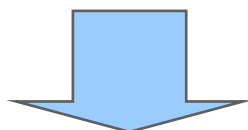
相模原市BRT問題

- 住民側と行政側が噛合っていない

マインドマップは意見構造の把握に利用できる

課題

- マインドマップを相模原市に提出
- 他の問題への利用



普天間問題



ダム建設問題



相模原市BRT問題の意見構造に対する 簡潔的把握手法の提案

根本研究室 13期生
経営情報学科
A7p21106 長瀬 和也

BRTとは

Bus Rapid Transit

- ・隔離された専用走行路
- ・近代的な駅
- ・ハイテク車両
- ・安価

相模原市にも・・・

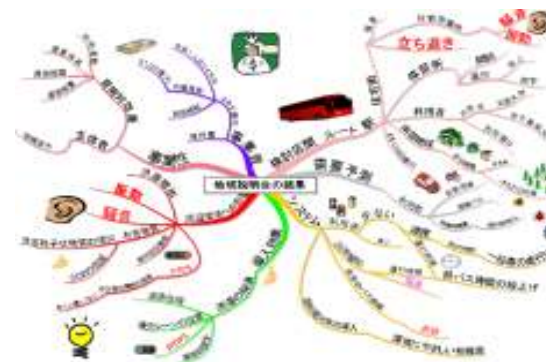
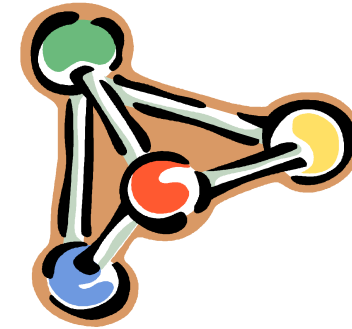


見直し



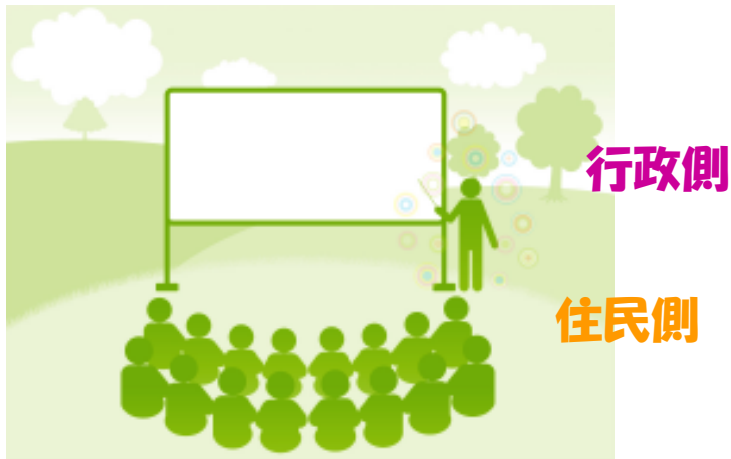
発表の流れ

- 研究目的
- 意見構造把握手法の提案
 - 従来手法
 - マインドマップとは
- マインドマップを用いた把握
 - 提案
 - 取り組み方法の説明
 - 検証
- まとめ
- 課題



研究目的

パブリックコメント 地域説明会



簡潔的な
意見構造の把握

問題

話が進まない



相模原市がまとめた意見

意見構造把握手法の提案

従来の手法

従来の手法

手法名\重視する点	意思決定	発想	簡潔
KJ法	△	◎	△
デシジョンツリー	○	△	△
ポートフォリオ分析	○	○	△
ピラミッドストラクチャ	△	○	△
ロジックツリー	△	○	○

新手法

最大の特徴 であり欠点

マインドマップ

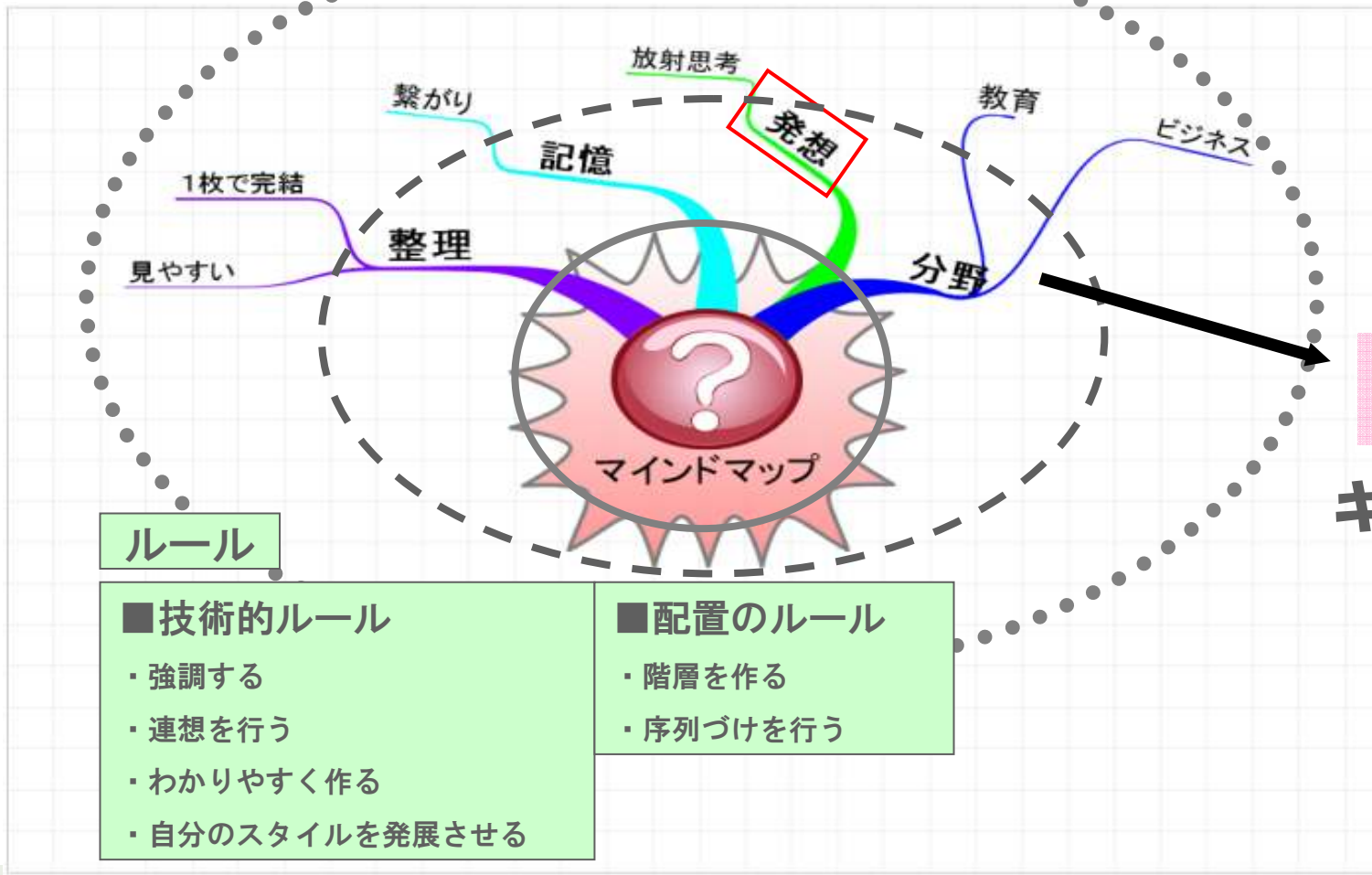
○

◎

◎

意見構造把握手法の提案

マインドマップとは



キーコンセプト

ルール

■ 技術的ルール

- ・ 強調する
- ・ 連想を行う
- ・ わかりやすく作る
- ・ 自分のスタイルを発展させる

■ 配置のルール

- ・ 階層を作る
- ・ 序列づけを行う

マインドマップを用いた把握

取り組み方法の説明

- 第1期 新しい交通システム導入基本計画（案）に寄せられたパブリックコメントの意見と市の考え方
- 新しい交通システムの取り組みに係る地域説明会
- 第2期 新しい交通システム導入基本計画（案）に寄せられたパブリックコメントの意見と市の考え方

発想の代わり

KJ法



マインドマップ

BOIの抽出



BOI



- ・ルート 駅
- ・需要予測
- ・システム
- ・導入効果
- ・周辺環境への影響
- ・事業性
- ・事業費

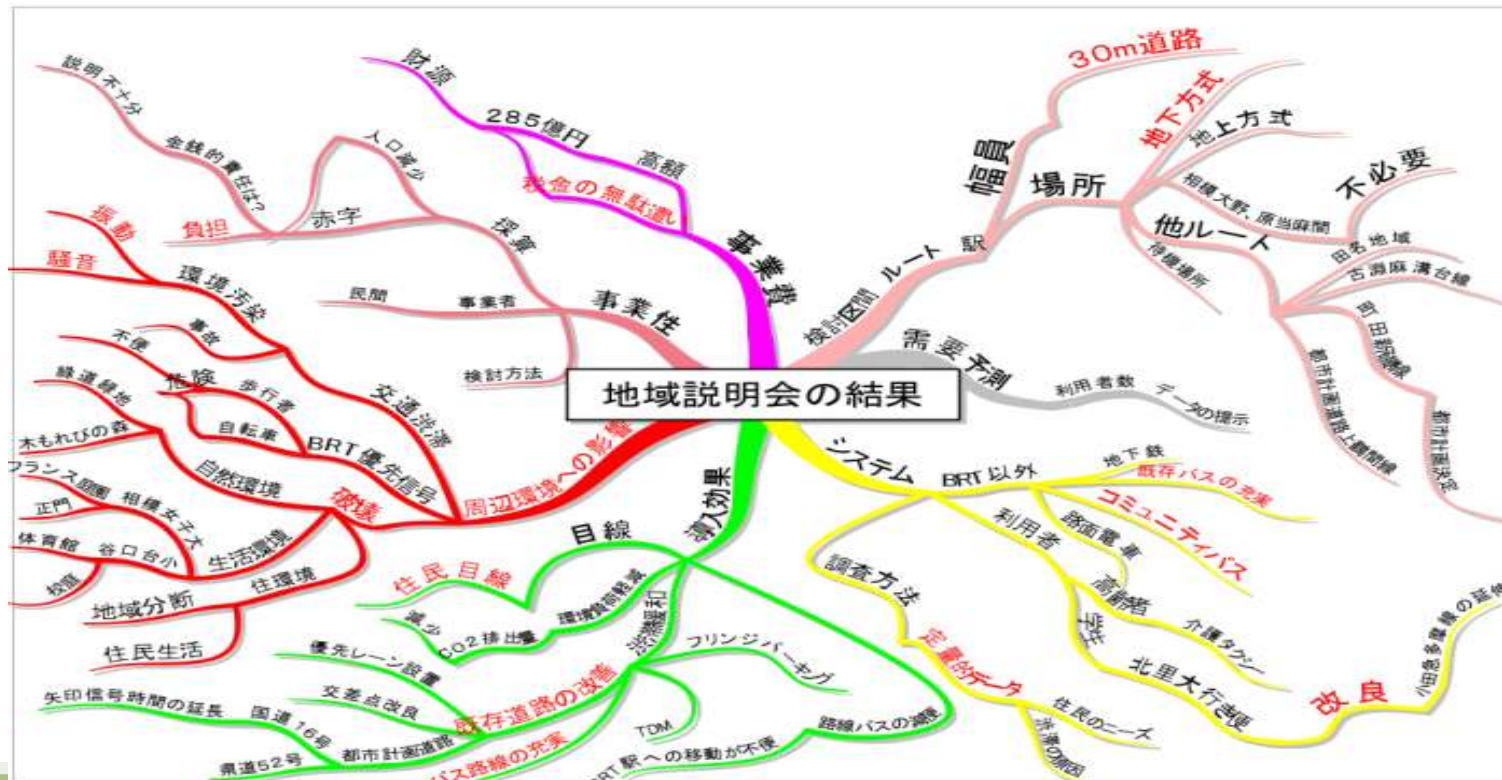
マインドマップを用いた把握

第1期

新しい交通システム導入基本計画（案）に寄せられたパブリックコメントの意見と市の考え方

■募集期間 平成21年2月20日～平成21年3月16日

■意見提出状況 意見提出者数 980人,意見件数 3033件

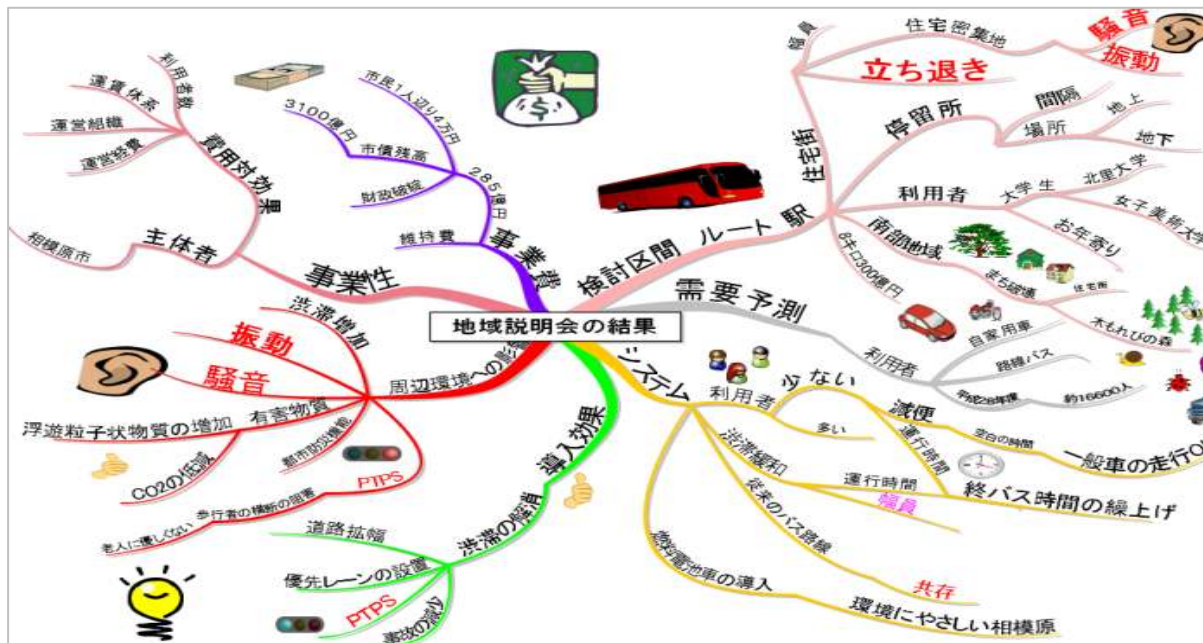


マインドマップを用いた把握

新しい交通システムの取り組みに係る地域説明会

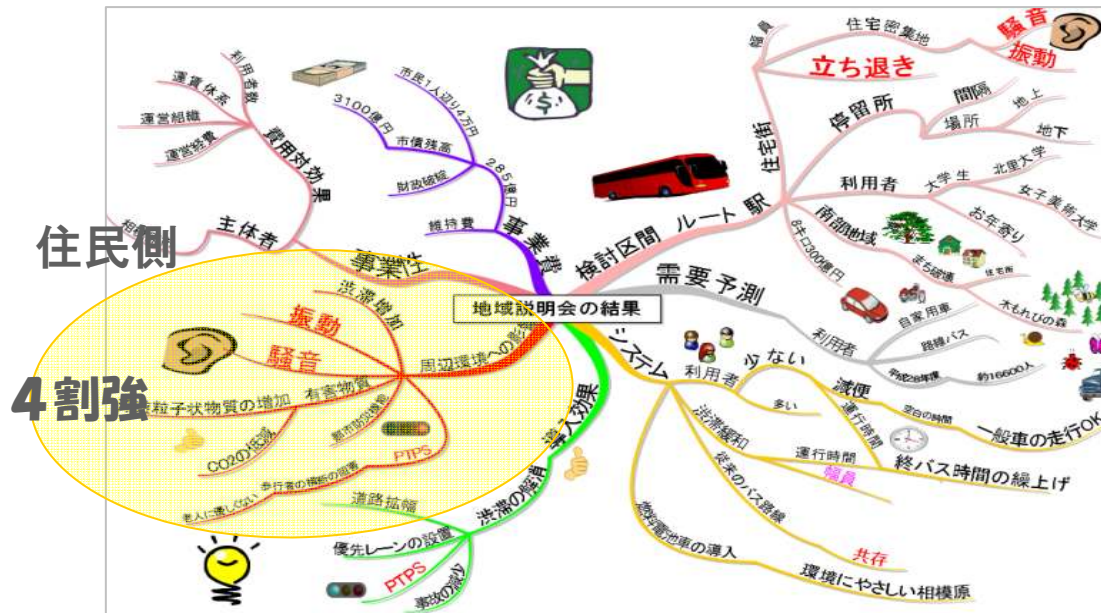
地区名	開催日	会場	参加人数
麻溝地区	平成21年4月21日(火)	麻溝小学校体育館	約110人
大野中地区	平成21年4月22日(水)	大沼小学校体育館	約230人
相模台地区	平成21年4月23日(木)	双葉小学校体育館	約300人
大野南地区	平成21年4月24日(金)	谷口台小学校体育館	約550人

合計 約1190人



検証(地域説明会)

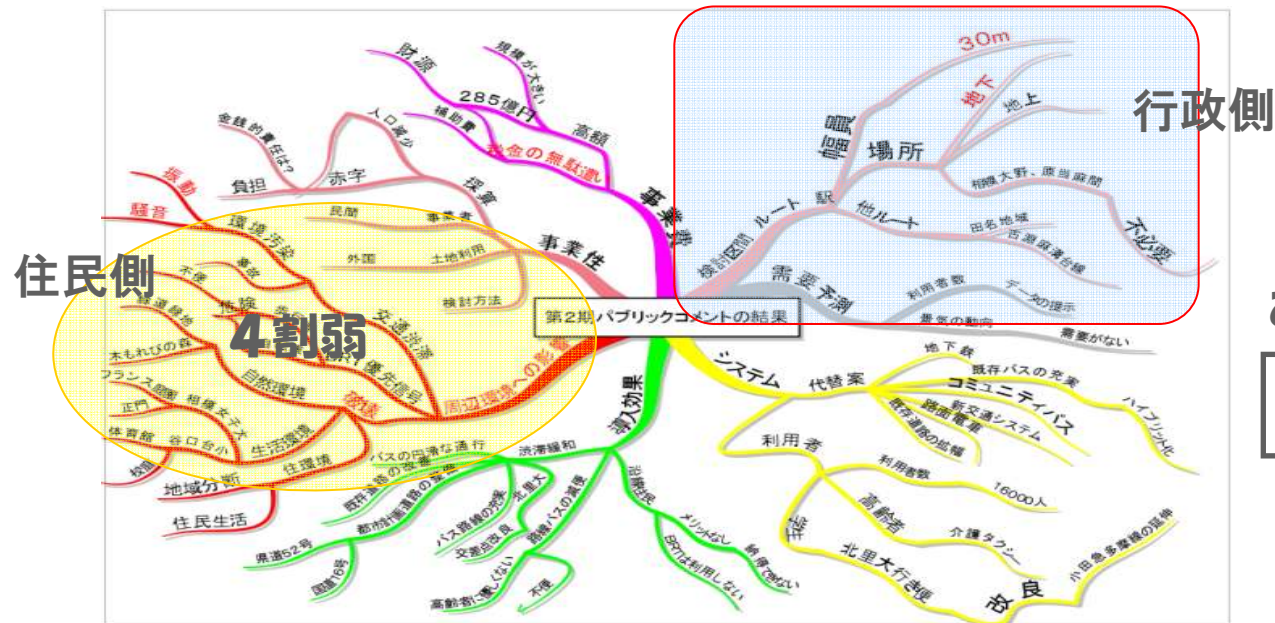
新しい交通システムの取り組みに係る地域説明会



検証(第2期)

第2期

新しい交通システム導入基本計画(案)に寄せられたパブリックコメントの意見と市の考え方



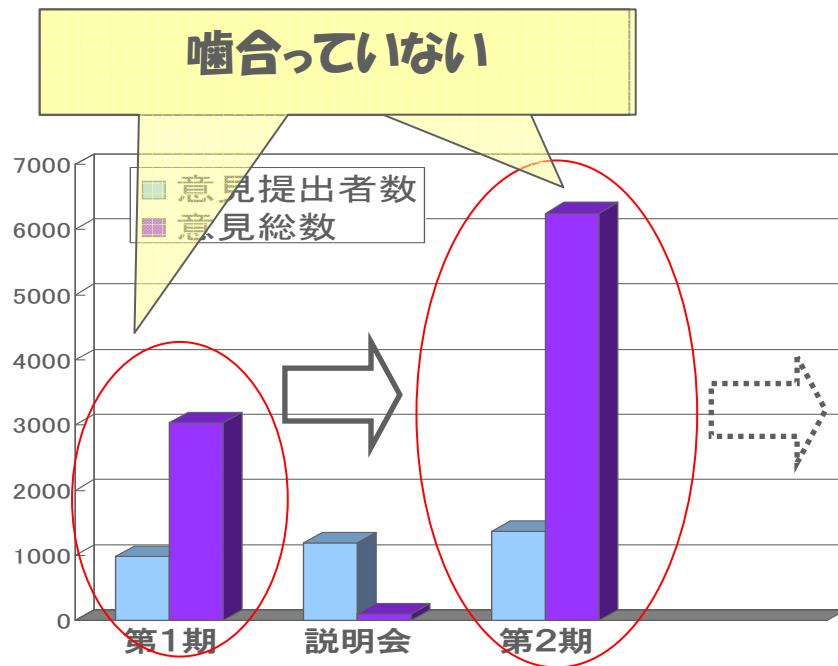
おなじく

噛合っていない

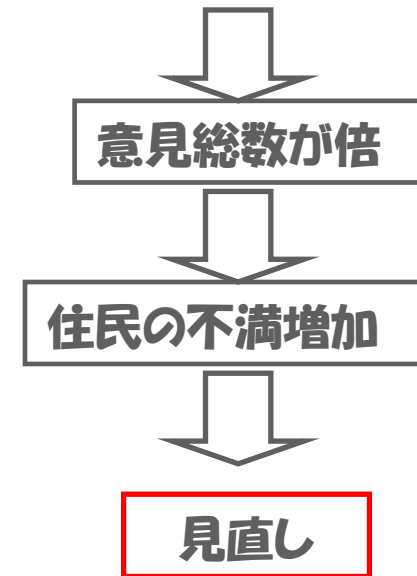
パブリックコメントや地域説明会では、多くの意見をいただきましたが、反対意見の中にも、現状や代替案などに関する詳細な質問等が寄せられたことから、今後、情報の共有化やさらに詳細な検討をすることが必要と考えています。

新しい交通システム導入基本計画(案)については、今後、市民皆様や関係者等との話し合いや意見交換等を行い、地域の現状や交通課題等の認識の共有化を図りながら、相模大野駅から原当麻駅の区間を基本として、ルート、幅員、システム等について、さらに検討を進めるとともに、他地域への展開についても検討します。

検証(意見提出者数と意見総数)



コメントした人数はほぼ同じ

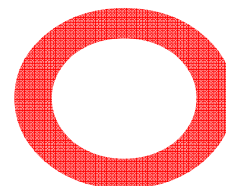




まとめ

提案

発想を殺したマインドマップ



マインドマップを使った意見構造把握

- 従来の手法に比べて簡単に把握できる
- 意見の集約ができる
- 論点がわかる

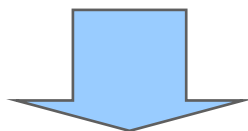
相模原市BRT問題

- 住民側と行政側が噛合っていない

マインドマップは意見構造の把握に利用できる

課題

- マインドマップを相模原市に提出
- 他の問題への利用



普天間問題



ダム建設問題

